



「災害に対する備え」



忘れたごろに突然やってくる災害。いつどこで何が起こるか分かりません。
そのために、防災用具など必要なものを再確認してみませんか。
とくにきこえない・きこえにくい方が避難するとき、持つて行くのに安心できる
もの、便利なものを参考に以下、紹介します。

●筆談用具(ホワイトボード、メモ用紙、筆記用具など)

→放送があったとき、会話するとき、聞きたいことがあるとき、
周りの人に聞いて、文字や絵で教えてもらうのに便利です。



●スマートフォンやタブレットなど文字情報が得られる携帯端末、 バッテリーや充電器

→ニュースなど文字による情報、音声認識文字変換アプリなどを
利用するのに必要です。



●「ヘルプマーク」や「ヘルプカード」

→付けることで、きこえない・きこえにくいことを周りの人に伝えやすくなります。
(「ヘルプマーク」が必要な方はお住まいの役所・役場の福祉課に問い合わせ
てください。)



その他、手話通訳を依頼したいとき、困った事の相談をしたいときの連絡先を
確認し、手帳などに書いておくと安心です。

※手話の説明動画は4月中に
ホームページに公開します。



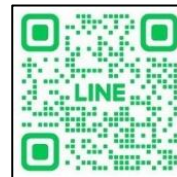
さいたま市聴覚障害者情報センター

検索

その他、心配なこと等がございましたら、情報センターへご相談ください。

○生活・就労で分からないことや不安、悩みなどがある場合

埼玉県聴覚障害者情報センター 聴覚障害者相談員
FAX:048-814-3355 (LINE 友だち ID @642qpbzw)



○役所などに行く時に手話通訳者・要約筆記者派遣をお願いしたい場合

埼玉県聴覚障害者情報センター 福祉支援部
FAX:048-814-3354 / 電話:048-814-3353

LINE
をはじめました!